

令和5年度 「第3回上士幌町みんなでチャレンジ！ノースクリーンデー」

第3回ノースクリーンデー結果報告書

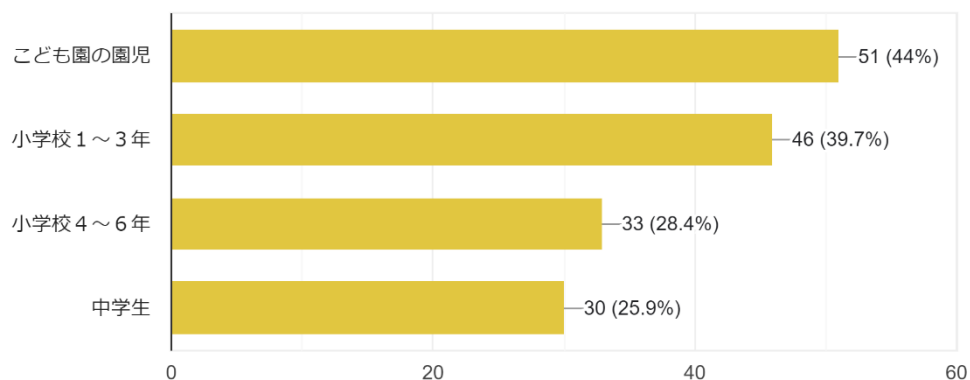
実施日：令和5年 11月1日(水)

対象者：小学校・中学校・こども園の保護者

回答数：117件

第3回ノースクリーンデーアンケートの結果から (117件の回答)

あなたのお子さんの学年を教えてください。(当てはまるものすべてに回答)

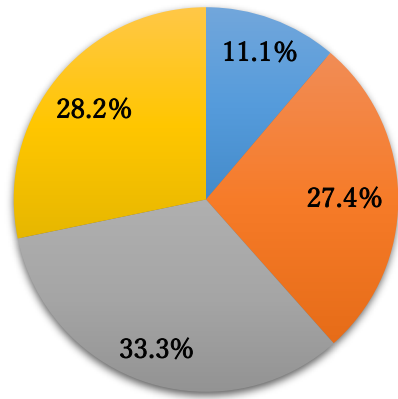


今回は117件のアンケートを回収できた。前回（令和5年度6月1日実施）でのアンケートの回収数は126件で前回から9件減少したが、ほぼ同様の数を回収できたといえる。

回答件数

R4	R5	R5	R5
11月（第1回）	6月（第2回）	11月（第3回）	2月（第4回）
142件	126件	117件	

ノースクリーンデーを意識して過ごせましたか



■ かなり意識できた(13)

■ 意識できた(32)

■ 少し意識できた(39)

■ 意識できなかった(33)

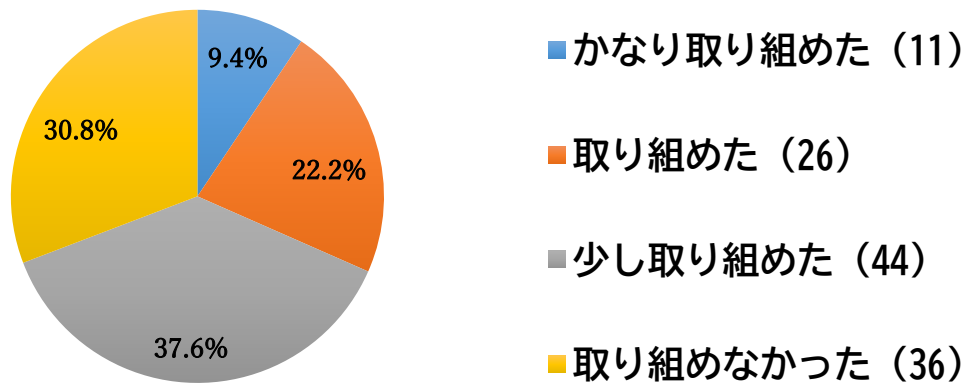
ノースクリーンデーを意識して過ごせましたかという質問に対し、「かなり意識できた」「意識できた」との回答が38.5%となり、前回より5.2ポイントの上昇した。また、「少し意識できた」も含めると、71.8%となった。この数値に関しては、前回より3.6ポイントの減少となっている。さらに、「意識できなかった」という回答が28.2%となり、前回より上昇している。これらのことから、前回の「少し意識できた」と回答した家庭が、意識できた家庭とできなかった家庭に分かれていったことが読み取れる。

今回も前回同様に、ノースクリーンデーの意義や目的を理解してもらえたと考えられる。今後は、「少し意識できた」と回答した層をいかに「意識できた」という回答に導くかが課題だといえる。

少しでも意識できた (%)

R4	R5	R5	R5
11月 (第1回)	6月 (第2回)	11月 (第3回)	2月 (第4回)
78.2%	75.4%	71.8%	

ノースクリーンデーの取り組みを行うことができましたか

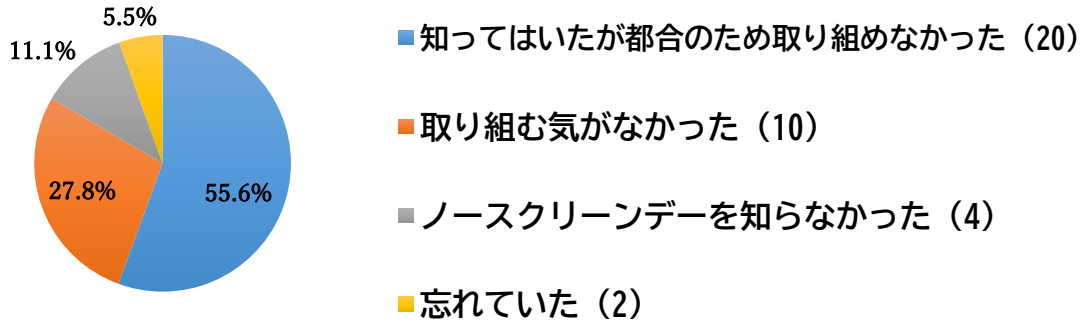


ノースクリーンデーの取組を行うことができたかについては、「意識して過ごすことができたか」とほぼ同様の結果となった。31.6%の家庭が取り組めたと回答し、「少し取り組めた」の回答も含めると69.2%の家庭が取り組んでいた。この項目は前回とほぼ同様の結果になった。そこでパーセンテージの内訳を前回と比較したところ、前回の意識できた31.7%のうち「かなり取り組めた」と回答したのは6.3%だったのに対し、今回は31.6%のうち9.4%が回答していた。このことから、意識の醸成が進んでいることが読み取れる。

少しでも取り組むことができた (%)

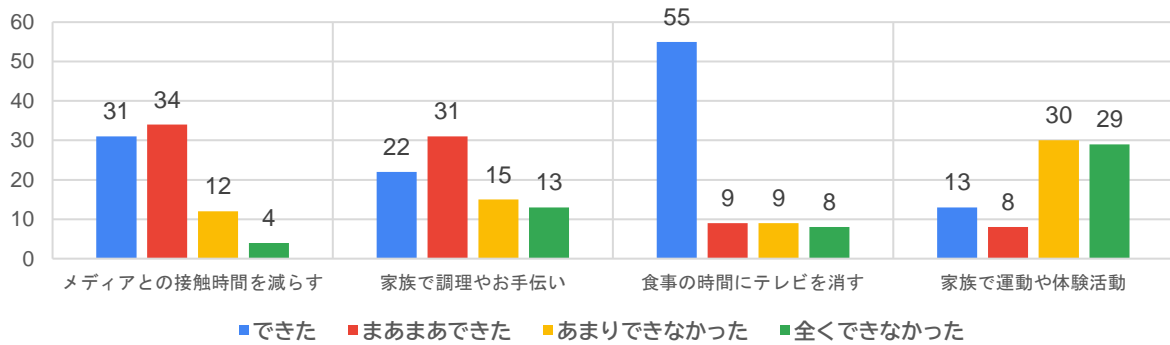
R4	R5	R5	R5
11月 (第1回)	6月 (第2回)	11月 (第3回)	2月 (第4回)
73.3%	70.6%	69.2%	

取り組めなかった理由について



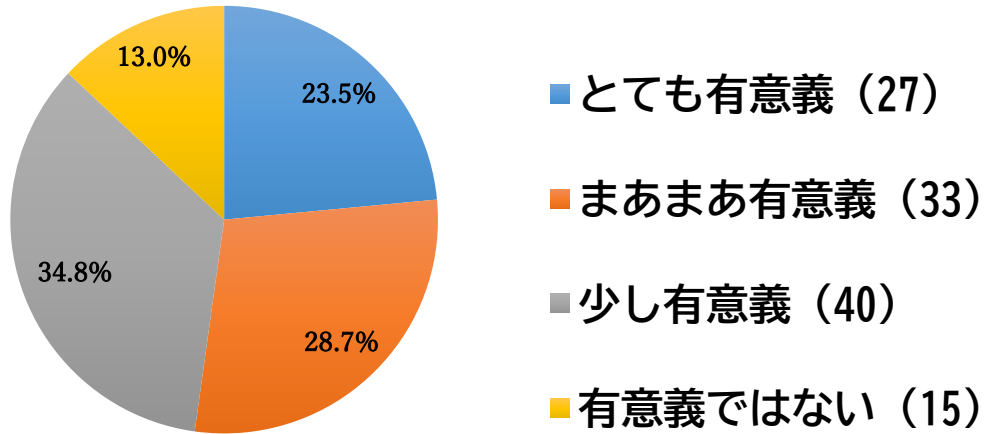
「取り組めなかった」と回答した方々（36件）の取り組めなかった理由については「知ってはいたが、都合のため取り組めなかった」が36件のうち20件（55.6%）と最も多かった。次に、「取り組む気がなかった」が10件（27.8%）で多かった。

どのような取り組みをしましたか



「かなり取り組めた」「取り組めた」「少し取り組めた」と回答した方々（81件）に、伺った具体的な取り組みについては、前回とほぼ同様の結果になった。今回も「食事の時間にテレビを消した」に取り組めた家庭が55件と非常に多かった。前回と比較すると、「できた」と回答したのは27%から16%へと減少し、逆に「あまりできなかった」と回答したのは27%から38%へと増加している。

ノースクリーンデーは有意義でしたか



前回とほぼ同様の結果が得られた。有意義であるとの回答が87%となり、前回より2.3ポイント減少したものの、十分にノースクリーンデーの意義や目的を理解してもらえているといえる。

R4	R5	R5	R5
11月（第1回）	6月（第2回）	11月（第3回）	2月（第4回）
85.9%	89.3%	87.0%	

ノースクリーンデーについてご感想ご要望をお聞かせください。(22件の回答)

- ・家庭の事情でノースクリーンデーを行うことができませんでした。
- ・ノースクリンデー月に1度あってもいいぐらいいい事だと思います。うちだけではなくみんなテレビなしだと思えば頑張れるみたいです。今回みたいにプリント配布があると親も説明しやすく、意識しやすいです。年齢あがる事にゲーム、タブレット、TVの時間が長くなり心配です。見せないでいたらイライラしたり、言うこと聞かない、他に何をしたいのかわからない様に感じがします。
- ・個人主義を優先する世相になっている中での取り組みなので、個々の考え方を柔軟に「動かす」取り組みが色々な場面で必須と思います。
- ・見ない日は、いくらでもあるから別にこの日に、見ようが見まいが自由な気がするあの番組見たかったとかいろいろあるし、子供なら見せてないと親が料理など、家事が出来なかったりするし各家庭でやれる日にやったら、いいよね
- ・テレビをつけないことは意外と簡単で、まだ園児ということもあると思うが、他の遊びをして過ごせていた。ご飯支度を一緒にするくらいしかできませんでした。有意義だったとは思いますが、親の気持ち次第ですね…
- ・夫婦で価値観が違うので家族でやることは出来なかった。それが軋轢を生じさせるので出来ればやめてほしい。
- ・意識していつも以上に取り組むが、日常も意識してすごしている。
- ・ゲームもテレビも禁止としたので、子供(10歳)が19時に寝ました！半年に1回などに増やして欲しいです。
- ・私は実行してほしいけど子どもはすっかり忘れていました。ゲームをやる約束してきてました。帰りの会などで確認したりしたら少しは思い出すんですかね。
- ・たまにはノースクリーンな日も必要だと思う。
- ・夕方のニュース、翌日の天気予報は見させて欲しいです
- ・意識してみよう！って提案は良いですが、生活リズムチェックシートは子ども達には苦痛かと思えますし、紙の無駄な気がします。
- ・大人も携帯をしようとしているので、子供にダメとはなかなか言いづらいです。
- ・親も子どもも穏やかに過ごせました。
- ・子どもが体調不良のため家で過ごすことになったので取り組みできませんでした。親子の時間が増える良い取り組みだと思っているので、別日に行いたいと思います。
- ・私(親)自身がテレビやゲームの音や環境が苦手なので、毎回ノースクリーンデーの日は静かに過ごせて助かっています。子どもたちもその日はいつも以上に工作やお絵かきなどを楽しんでいます。ありがとうございます。
- ・夫婦感で考え方が違うので、家族では取り組めない。ただ私がイライラするだけの日になってしまうので、普段通り過ごしたい。
- ・身も心も家族関係も良好なら効果的かと思いますが、無理に切ってお互いギスギスするくらい

ならビデオやオンラインゲームでもなんでも心が休まる時間も個々に必要でした。

- ・子供に読み聞かせや一緒に遊ぶ時間をもっと作ってあげられたら良かった。
- ・毎日少年団の活動等でバタバタでそもそも見る時間がないので、たまにみんなで1時間くらいテレビを付けるのも楽しいです。ただ、無駄に携帯を見ないように気をつけるのは、すごくいいなと思いました。
- ・生活リズムチェックシートの記入がもう少し簡単だったらと思います。データをとるなど理由があるのでしょうか。ノースクリーンデーが年に何度か実施され、さらに夏休み冬休みの生活リズムのチェックがあり、親も子も負担に感じるようになりました。現状のチェックシートを利用し続けるのだとしたら3日間程度に期間を短くするなど工夫していただけると有難いです。
- ・子どもがノースクリーンデーを意識していた。平日だと出きることに限りがあると感じた